

～ 外国人労働者を雇用する職場の皆様へ ～

# 結核を広げない! 職場でできる結核対策



今、結核の何が問題?

日本で **若い年代** の **外国生まれ** の患者が **増加**

- ・ アジアでは、結核がまん延しています。  
患者の発生が戦後の日本と同程度の国もあります。
- ・ 日本は低まん延国となりましたが、高まん延国から入国した患者などから感染拡大が懸念されます。  
職場、寮、高齢者施設などで集団感染がおこっています。



出典: Global tuberculosis report 2024(WHO)

結核の特徴は?

① 結核菌は咳などで飛び散り、吸い込むことで感染



② 風邪と似た症状で、結核だと気づきにくい

- 咳や痰が続く **(2週間以上)**
- 微熱が続く
- 体重が減る
- 寝汗をかく
- 疲れやすい
- 食欲低下

気づかぬうちに悪化し、  
入院が必要になることもあります。

早く発見できれば、**治療しながら仕事も可能** です。

また、**結核は、薬で治る病気** です。

# 「結核＝働けない」ではありません。

結核にもいろいろな段階があります。

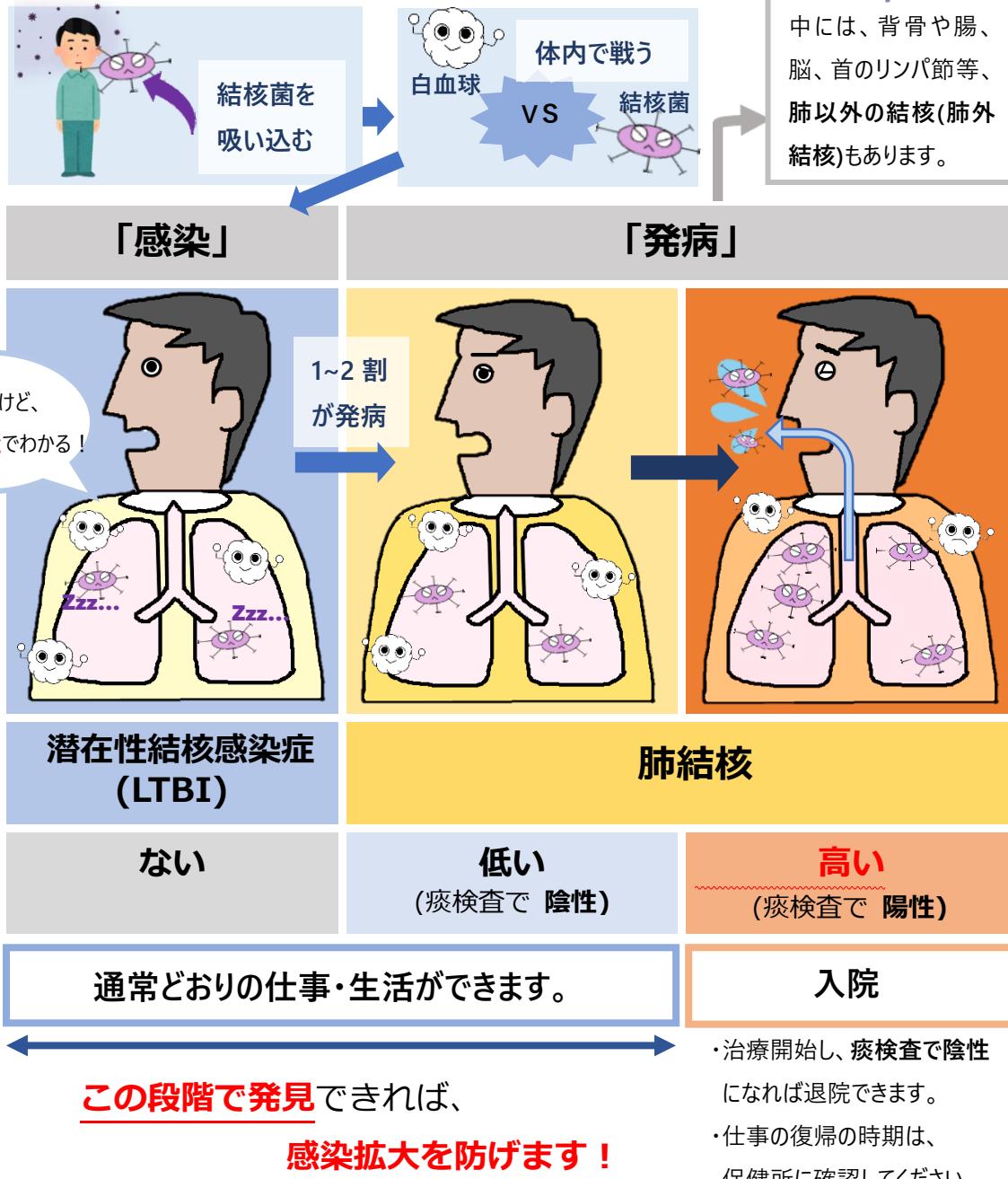


すべてが人にうつす結核ではありません。

また、発病するのは、感染した人の1~2割です。

結核と診断されても、あわてずに 結核の段階を確認 しましょう。

あわてなくて大丈夫！



結核を進行させないよう、早期発見 することが重要です。

# 結核の感染を広げないために あなたの職場でできる5つのこと

結核の発病は、**胸部レントゲン検査、痰検査** などでわかります。



## Action 1 雇入れ時健康診断の実施

- ・雇入れ時は必ず、実施しましょう。
- ・労働安全衛生法で定められていない**短期従事者**にも、就労の条件として実施しましょう。

## Action 2 定期健康診断での胸部レントゲン検査の実施

- ・年1回、40歳未満でも、胸部レントゲン検査を実施しましょう。

## Action 3 精密検査が必要な者のフォローアップ

- ・健診で異常があれば、**医療機関**(可能なら呼吸器内科が望ましい)で精密検査が必要です。  
**すぐに受診**を促し、**検査結果の把握と記録**をしましょう。

## Action 4 体調不良者の発見と受診・相談体制の整備

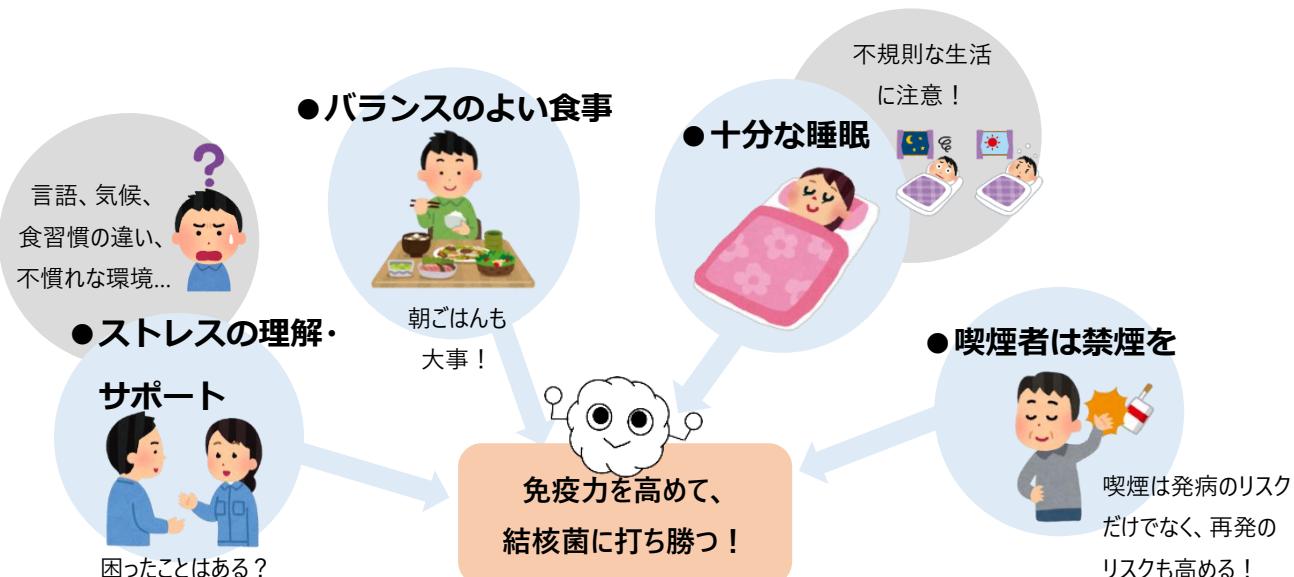
- ・結核の主な症状は、かぜと似ており、結核と気づかない場合が多くあります。  
日頃の体調確認で結核を疑う症状に気づいたら、**医療機関の受診を促し、検査結果を確認**しましょう。
- ・日頃から、従業員が**相談できる関係づくり**を整えましょう。

仕事休んだら迷惑にならないかな...



声かけや通院のサポートがあると安心！

## Action 5 免疫力を高める生活環境づくり



# もし職場で患者が発生したら

## ■結核は薬で治せます。毎日の服薬が大事です。

あわてない

- ・発病している場合:通常6~9か月薬を飲みます。
- ・潜在性結核感染症(LTBI)の場合:発病を防ぐため、3~6か月薬を飲みます。

## ■治療費の補助(公費医療負担制度)があります。

あせらない

- ・入院:原則自己負担はありません(勧告入院の場合)。
- ・外来通院:治療費の一部が助成されます。自己負担額は5%です。

## ■菌が体の外に出ていている(排菌している)患者の場合は、

油断しない

更なる発病者・感染者がいないか確認するため、  
保健所が職場への聞き取りや接触者の健診を行います。

結核について多言語版の  
動画を見たい方はこちら↓

結核患者発生時の  
対応についてはこちら↓



雇用者の声

### もしも「すぐに受診するように」と言っていたら…

定期健診結果で、「肺が白い」と言われたけど、そのままになっていました。

すぐに病院に行くよう声をかけ、行ったか確認していたら、もっと早い段階で見つかり、職場の従業員に感染が広がらなかったのに。



※入国前結核スクリーニングが実施されます。

※90日以上の滞在者

対象: 6カ国(フィリピン、ネパール、ベトナム、インドネシア、ミャンマー、中国)の国籍を有する中長期在留者※等しかし、入国後に発病する患者もいるため、入国後も年に1回健診は重要です。

まずは私たちに  
お電話ください。



竜ヶ崎 保健所

電話番号: 0297-62-2367

担当者: 保健指導課 結核担当